

地域学校協働連携NEWS

ラフティング体験～南会津中学校～

8月26日(金)南会津中学校1年生のフィールドワーク「ラフティング体験」を訪問しました。地域の身近な自然環境の1つである「伊南川」での体験活動を通して、豊かな自然や地域のよさを再認識するとともに、環境保全や地域活性などの課題について考える機会として実施されました。



「ラフティングはチームスポーツです。勝手な行動はメンバーを危険に巻き込みます。」 「パドルの持ち方は・・・」



気を引き締めていよいよ出航です



息を合わせてパドル操作の練習



落ちたときの対処方法も訓練



「楽しかった!」「水がきれいだった!」「かじかゲット!」「気持ちよかった!」「伊南川最高!」「また体験したい!」



「この大自然を楽しまない手はないでしょう」浜野地区活性化委員として、毎年ラフティング体験の講師をされている渡部英男さんは、小さいころから親しんできた自然の素晴らしさを、ラフティングや焚き火などの体験を通して子供たちに伝え続けています。「子供のときに教わった、この地域でしか味わえない山や川の楽しみ方が、いつのころからか受け継がれなくなってしまった。南会津中の生徒のみなさんが、子の世代、孫の世代と、地域のよさを伝え続けていってくれたらうれしいですね。」と渡部さんは思いを語ってくださいました。

青空の下、子供たちはずっと笑顔で、ラフティングや魚とりなどの活動に夢中で取り組んでいました。活性化委員のみなさんの思いは確実に届いています。